

総会で委員を推せん 和市ブロック総会で

8月4日、同和企業センターで2016年度和歌山市ブロック連絡協議会総会をひらき、和歌山市選出の執行委員・支部三役・ブロック役員約40人が集まった。

まず、瀧口秀光・議長よりあいさつがあり、田中博之・事務局長の進行で経過報告、決算・予算・会計監査報告を辻川哲史・会計監査から報告され、2016年度対市交渉の日程行動と基本・各支部要求項目の確認をした。つぎに、今年狭山学習会を各ブロック別で開催するため、4会場でおこなうことを提案した。

また、今年4月から和歌山市障害者差別解消推進条例が施行され、障害者差別解消にかかるさまざまな審議をおこなう委員として、下記の2人を推せんし総会を終えた。

部落解放・人権行政確立要求 和歌山県実行委員会第28回総会 人権の法制度確立をめざし

部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員会第28回総会を8月9日、プラザホープでひらかれ、各構成団体から約100人が参加。厳しい社会的・政治的情况のもとでの強固な闘いの体制づくりの再構築を誓い合った。

総会では、情勢と人権法制確立の今後の方向を確認したあと、片岡明幸・部落解放同盟中央執行副委員長から「『全国部落調査』復刻出版事件の経過と課題」と題した記念講演をうけた。

今後の日程

(9月)

- 12 第27回憲法の破壊を許さない
ランチTIMEデモ
障害者部会
- 14 執行委員会・県委員会
(同和企業センター)
- 23 第120回狭山ビラ統一行動
- 25 狭山学習会 (岩橋・小倉)
- 26 「全国部落調査」復刻出版事件
第2回口頭弁論 (東京)
- 27 部落解放和歌山県企業連合会
第46回定期総会 (市民会館)
- 29 人権啓発シリーズ講座第2回
(プラザホープ)

◆各交渉

- 15 伊都振興局交渉

部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員



「全国部落調査」復刻版の経過を説明する
片岡・中央執行副委員長

部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員会第28回



法制定にむけ、運動の再構築を訴える田上武・会長

別解消法制定に向け、各級議員への働きかけを強めていくので、実行委員会構成メンバーにも協力をお願いしたいとよびかけた。

来賓として、北山芳宏・和歌山県人権局長、山本彰徳・和歌山市市民環境局長が祝辞をのべ、ともに人権行政確立へ尽力する決意を参加者に示した。

第2回近畿・東海・北陸ブロック 全高・全青分科会打ち合わせ会議

第2回近畿・東海・北陸ブロック「全高・全青」分科会打ち合わせ会議を8月6日、大阪HRCビル会議室でひらかれ、事務局が参加した。

はじめに、近畿ブロックで運営する第1分科会「部落解放入門」では、芝原浩嗣・大阪府人権協会を講師に、部落問題を正しく知るための参加型学習会とする。2日目は「グループ対抗〇×クイズ対決!!」クイズをしながら部落問題を知る・考えるとし、分科会参加者をグループにわけて対決する。グループ分けした3グループを県連対策部がそれぞれ責任者となりクイズに答えることが決まった。

最後に、近畿・東海・北陸ブロックの交流会の開催場所について議論されたが、開催地は調整中。

各支部で大会ひらく

● 芦原支部の定期大会が7月27日、芦原文化会館でひらかれた。役員はつぎのとおり。

支部長 山本 敏明

● 那賀支部の定期大会が8月26日、那賀総合センターでひらかれた。役員はつぎのとおり。

支部長 金田 光央

総会の最後に、赤松明秀・和歌山同宗連議長が、今後の決意ととりくみの協力をお願いし、総会が終了した。

支局からの お知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先)〒640-8314 (和歌山) 和歌山市神前405-3 部落解放同盟連合会内 解放新聞和歌山支局宛